

歩行用ナビゲーションとして使う(歩行モード)

歩行モードに切り換える(おでかけウォークON)

お買い上げ時は、おでかけウォークON(歩行モード)に設定されています。
手動で車モード(P.52)に切り換えたときは、歩行用ナビゲーションとして使う前に歩行モードに切り換えてください。

お願い

- 歩行用ナビゲーションとして使うときは、必ず歩行モードにしてください。
車モードにすると、歩行向きではないルートが探索されたり、現在地がずれる場合があります。
- ご使用になる前に、十分に充電してください。

歩きながら操作をしたり、画面を注視しないでください。

おでかけウォークONの場合 (歩行モード:お買い上げ時の設定)

- 1 本機を車載用吸盤スタンドから取り外す(P.32)

- 2 **確認**を選ぶ



歩行モードで再起動します

お知らせ

- 起動パスワード認証画面が表示されたら→P.34

おでかけウォークOFFの場合 (車モード)

- 1 本機を車載用吸盤スタンドから取り外す(P.32)

- 2 設定メニュー(P.43)から
おでかけウォークをタッチする



- タッチすることにより、ON/OFFが切り換わります。

歩行モードに切り換わります

■ 車載用吸盤スタンドに本機が取り付けられているときは…

- おでかけウォークの設定に関わらず、常に車モードになります。
- おでかけウォークON/OFFを切り換えられません。
- おでかけウォークONのときは車載用吸盤スタンドから取り外すと、自動的に歩行モードに切り換わります。

■ 車向けのルートを案内中に、歩行モードに切り換えると…

- 自動的に歩行者向けのルートが再探索されます。
再度、車モードに切り換えると、歩行モードに切り換える前の探索条件で、車向けのルートが再探索されます。
- 通過道路・入口/出口ICが設定されている場合は、自動的に解除されます。
解除された通過道路・入口/出口ICは、車モードに切り換えてももとに戻りません。必要な場合は、再度設定してください。

歩行モードの特徴

画面の向き

- **地図画面**(P.64～70)
縦/横を切り換えられます。(P.50)
- **カメラ**(P.139)
カメラ画面(P.139)は横向きに表示されますが、縦/横に構えて撮影できます。
縦に構えて撮影された写真を本機で再生すると、自動的に縦向きに回転して表示されます。
- **上記以外の画面**
詳しくは、P.50をご覧ください。

現在地測位

GPSおよび電子コンパスからの情報をもとに、現在地測位を行います。

- 建物の中やトンネル、地下駐車場など、GPSを受信しにくい場所では、正しい現在地が表示されない場合があります。
- **電子コンパスが地磁気を感知しにくい環境**(下記)では、正確な方位を表示できない場合があります。
 - ・建物や電車などの中
 - ・鉄道のプラットフォーム
 - ・高圧線や架線のそば
 - ・家電製品(オーディオ機器、テレビ、パソコンなど)、金属製家具、磁石を使ったバッグやアクセサリのそば
 - ・外部給電使用時

ルート探索

- **探索条件**
歩行者向けの探索条件「徒歩」で探索されます。
 - ・優先的に一般道を通ります。
 - ・探索条件は変更できません。
- **交通規制**
考慮されません。
- **通過道路**(P.104)・**入口/出口IC**(P.106)
指定できません。
- **迂回エリア**(P.118)
・考慮されません。
・地図上にも表示されません。

ルート案内

地図上に表示されるルートと目的地方向直線を参考にしてください。

- **ルート案内中、下記は行いません**
 - ・案内図表示 (P.61)
 - ・拡大図表示 (P.62)
 - ・オートリルート (P.114)
 - ・ルート音声案内 (P.116)
 - ・マップマッチング (P.200)